

世界をみつめた

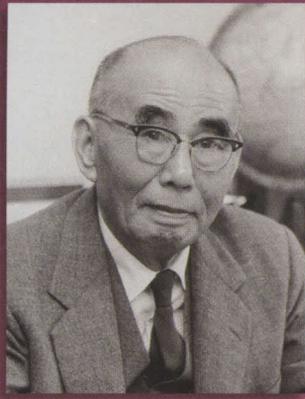


山梨近代人物館
第二回展示

山梨の人々



高野 正誠
【甲州市提供】



石橋 湛山
【石橋湛山記念財団提供】



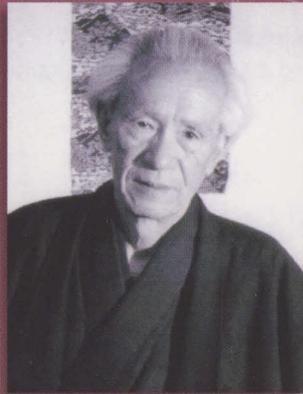
浅川 巧
【浅川伯教・巧兄弟資料館©浅川文彦提供】



永峯 秀樹
【海上自衛隊第1術科学校提供】



杉浦 謙
【山梨県立博物館蔵】



浅川 伯教
【浅川伯教・巧兄弟資料館提供】



埴原 正直
【個人蔵】



村岡 花子
【村岡花子記念館提供】



望月 百合子
【富士川町提供】

山梨県庁舎別館
(山梨県指定文化財)

- 開館時間 / 午前9時から午後5時 (入館は4時30分まで)
- 休館日 / 毎月第2・第4火曜日 12月29日から1月3日
- 入館料 / 無料
- 住所 / 甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階
- お問い合わせ / TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991
<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>

■ 展示期間 /
平成27年10月1日(木)～平成28年3月末日



山梨近代人物館

The Museum of

MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES



世界をみつめた山梨の人々

海を渡った山梨の人々

江戸時代に一部の外国としか交流のなかった日本は、19世紀になると世界の国々から「開国」を迫られるようになります。幕府は諸外国に外交使節を派遣しますが、このなかには、幕府にゆかりの深い甲斐国出身の人物も選ばれ海を渡っています。彼らが持ち帰った西洋の見聞は、日本が近代国家として歩み始めるための重要な糧となったのです。

「文明開化」と「殖産興業」のなかで

近代日本の課題であった産業の確立。欧米の技術や品種の移入が進められていきました。山梨県では藤村紫朗ごんれいの着任後、矢継ぎ早に勸業政策が推進されました。山梨の人々は、生糸やブドウなど山梨県ならではの物産を活かした産業の改良や拡大をおこなう一方で、これまでの山梨県になかった産業の導入にも努め、新たな時代に対応していきました。

海外の文化の紹介に努めた山梨の人々

「近代」という時代の中で、日本は西洋からさまざまなものを摂取しました。それは技術や産業にとどまらず文化面でも大きな影響を受け、海外から数々の文芸作品や思想などが日本に取り入れられていきました。山梨県にも、そうした海外文化の紹介をおこなった著名な翻訳家が輩出されています。

■山梨近代人物館の概要



山梨近代人物館は、50人の山梨ゆかりの人物を紹介しています。テーマに沿って9人の人物を詳しく紹介する人物紹介室のほか、導入展示室・子ども向け展示・情報展示室・旧知事室・県政歴史展示室(旧知事応接室)などからなっています。

■教育普及事業

山梨近代人物館では、教育普及事業として講座などのイベントを開催し、ホームページ、Facebookなどに随時情報を掲載しています。荘厳な雰囲気を持つ正庁で催されるイベントにぜひご参加ください。

山梨近代人物館

The Museum of

MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES

甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階
TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991
<http://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>

JR中央線・身延線甲府駅南口徒歩5分
乗用車の場合は、防災新館地下駐車場をご利用ください(駐車無料)
※現在庁内整備工事のためお気をつけてご来館ください

